

教育学部音楽教育講座教員の公募について

1. 職名・人数 講師又は准教授 1名
 2. 所属講座 教育学部 音楽教育講座
 3. 専門分野 器楽（管楽器）
 4. 採用予定年月日 令和5年4月1日
 5. 担当予定授業科目 学 部 管楽器，器楽アンサンブル，指揮法，器楽基礎，音楽史，
初等音楽，部活動指導実践論，音楽表現の理解と方法，卒業研究指導，
教育実習指導ほか
大学院 教材研究の基礎理論（器楽），教材の開発と実践（器楽），
教材研究の基礎理論（鑑賞・創作），教材の開発と実践（鑑賞・創作）
ほか
その他 共通教育として専門に関わる科目
 6. 応募資格 (1) 修士の学位を有する者，またはこれと同等以上の研究業績を有すると認められる者
(2) 大学院の授業を担当できる者（学位論文以外の著書・論文等の業績を有する者）
(3) 音楽教員養成，地域社会との連携に意欲を持っている者
 7. 雇用条件 (1) 准教授の採用に際しては任期制をとっていませんが，講師の採用に関しては愛媛
大学で定めたテニユア教員育成制度が適用されます。 ※愛媛大学のテニユア教
員育成制度についての詳細は，注）をご覧ください。
(2) 給与：年俸制
 8. 提出書類 (1) 履歴書（別紙様式1 自筆で記入すること） 1部
(2) 研究業績一覧（別紙様式2） 1部
(3) 研究業績を証明する資料すべて（コピー可） 各1部
(4) 研究業績概要一覧（別紙様式3） 1部
(5) 教育活動業績書（別紙様式4） 1部
(6) 社会活動業績書（別紙様式5） 1部
(7) 採用後の教育・研究活動についての抱負（1000字程度・書式自由） 1部
- ◎様式は，下記のホームページからダウンロードできます。
<http://www.ed.ehime-u.ac.jp/~jimu/koubo/2022onkobo.docx>
9. 応募締切日 令和4年6月15日（水）必着
 10. 応募書類提出先 〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番
愛媛大学教育学部長 小助川 元太 宛
※封筒の表に「音楽教育講座 教員応募書類在中」と朱書きし，簡易書留にて郵
送のこと。なお，応募書類は原則として返却しません。ただし，返却ご希望の
場合は，着払い伝票に返送先を明記の上，ご同封ください。
 11. 問い合わせ先 愛媛大学教育学部音楽教育講座 安積 京子
e-mail: asaka.kyoko.nx@ehime-u.ac.jp

※お問合せはメールにてお願いいたします。お電話でのお問合せはご遠慮ください。
返信まで多少お時間を頂戴する場合がございますが、ご容赦願います。

12. その他

- (1) 選考方法は愛媛大学教育学部教員選考実施細則によります。
- (2) 第一次選考：書類選考, 第二次選考：面接（演奏・模擬授業等を含む。）を行います。二次選考の際の、交通費、宿泊費等は応募者に負担していただきます。
- (3) 男女共同参画社会基本法の趣旨に沿って、教員の選考を行うとともに、ダイバーシティ研究環境実現の取組を推進しています。
 - ・若手研究者キャリア支援事業：若手研究者（出産・育児負担のある女性研究者及び男性研究者）に研究活動の維持・促進、キャリア支援を行う目的で研究支援員を配置する制度です。
 - ・女性研究者支援員制度：出産・育児・病気が等治療・介護・管理運営等業務のため研究活動に支障が生じた場合、事案ごとに、女性研究者本人、または該当研究者が所属する研究室に研究支援員を配置する制度です。
 - ・Dual Career支援制度：教員のパートナーが研究者でありかつ別居している場合、該当研究者が一定期間研究活動を行うことができるように本学の研究者として採用する制度です。
 - ・保育施設：「えみかキッズ」（城北キャンパス）, 「あいあいキッズ」（重信キャンパス医学部附属病院保育施設）の2箇所を設置しています。「あいあいキッズ」には、病児保育制度もあります。
 - ・学童保育：春・夏・冬の長期休暇中の学童保育を実施しています。また、「あいあいキッズ」では、通年の学童保育を実施しています。
- (4) 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の秘密は厳守します。

なお、選考結果を愛媛大学ホームページで公表する際、採用候補者の氏名については公表させていただきます。

愛媛大学採用情報：<https://www.ehime-u.ac.jp/recruit/>

注) テニュア教員育成制度

愛媛大学では、教育・研究・マネジメントにバランスの取れた総合力の高い大学教員の育成を目指して、平成25年4月から「テニュア教員育成制度」を導入しました。

新規採用された講師、助教ならびに一部の実務家教員等（教授、准教授等）について、5年の任期中の最初の3年間で、本学教員としての業務全般に関わる能力開発プログラム（合計100時間以上）と、研究費の配分等の財政的支援を提供します。

期間中の3年目に中間審査を、5年目に最終審査を実施し、中間審査または最終審査に合格した者をテニュア職（終身雇用）に移行させます。ただし、最終審査に不合格となった場合は、5年で任期満了となります。

なお、詳細については本制度に関するホームページ（URL：<http://ts.adm.ehime-u.ac.jp/>）をご覧ください。